

貸 借 対 照 表

(2026年6月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	965,545	流動負債	824,560
現金及び預金	429,635	買掛金	428,088
売掛金	471,792	1年内返済予定の長期借入金	174,916
商品	22,022	未払金	104,060
前渡金	3,657	未払法人税等	2,290
前払費用	30,213	未払消費税等	14,129
その他	8,223	未払費用	44,860
固定資産	43,076	契約負債	54,246
有形固定資産	3,602	その他	1,969
建物附属設備	31,650	固定負債	686,406
構築物	768	長期借入金	686,406
工具、器具及び備品	27,540	負債合計	1,510,966
減価償却累計額	△ 11,017	(純 資 産 の 部)	
減損損失累計額	△ 45,340	株主資本	△ 507,944
投資その他の資産	39,473	資本金	10,000
出資金	10	利益剰余金	△ 517,944
差入保証金	39,463	その他利益剰余金	△ 517,944
		繰越利益剰余金	△ 517,944
		(内、当期純損失)	(△ 402,574)
		新株予約権	5,600
		純資産合計	△ 502,344
資産合計	1,008,621	負債・純資産合計	1,008,621

個別注記表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準および評価方法
商品…… 個別法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく薄価切下げの方法）
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産…… 定額法
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物附属設備	15年
工具、器具及び備品	4年
3. 収益及び費用の計上基準
 - (1) サブスク機能提供
顧客が購入したプランに定められた契約期間にわたりサービスを履行する義務を負っているため、時の経過につれて履行義務が充足されるものとし、契約期間に応じて収益を認識しております。
 - (2) 興行・PPVチケット販売
顧客が購入したチケットにかかる興行が開催、又はPPVが配信開始された時点で履行義務が充足されるものとし、当該時点で収益を認識しております。
 - (3) グッズ販売
顧客が購入したグッズを発送した時点で履行義務が充足されるものとし、当該時点で収益を認識しております。
 - (4) 広告サービス提供
顧客との契約に基づき広告出稿がなされた時点で履行義務が充足されるものとし、当該時点で収益を認識しております。
 - (5) ユーザーに対するポイント販売
顧客が購入したポイントを使用してエールアイテムを購入することが可能となるため、顧客がエールアイテムを購入した時点で履行義務が充足されるものとし、当該時点で収益を認識しております。

以 上